

(5) 心にゆとりを感じるまちづくり

新規

スポーツ振興事業(オリンピック選手等交流事業)

1,000 千円

担当 生涯学習課

東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運を醸成するため、広島県で事前合宿を行うメキシコ選手等との交流を行い、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力向上を図ります。

拡充

大竹会館改築等事業

193,000 千円

担当 生涯学習課

耐震性に問題のある老朽化した旧館及び新館（エスポワール）を解体し、大竹警察署側に新築棟を増築します。改築工事に併せて、アゼリアホールも一部改修し、公共施設の規模適正化及び防災機能の強化、利用者の利便性の向上を図ります。令和元・2年度に工事予定です。

拡充

文化財保存・継承事業(手すき和紙作業所運営管理事業)

1,390 千円

担当 生涯学習課

平成30年度に整備した学習交流棟が開設することで、手すき和紙づくりの体験・見学者の増加や指定管理者による新たな事業展開が期待できます。また、ホームページを開設するなど積極的な情報発信も行います。

地域不法投棄対策事業

7,806 千円

担当 環境整備課

地域の快適な生活環境を守るため、自治会連合会、公衆衛生推進協議会、警察署及び庁内関係部署と緊密に連携し、地域住民の協力を得ながら、不法投棄防止の諸施策を積極的に推進します。

不法投棄の防止に向けた広報・啓発活動や監視パトロールの強化、既設監視カメラの効果的な活用に取り組みます。

公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を引き続き支援します。

環境衛生推進事業

5,080 千円

担当 環境整備課

「公衆衛生推進協議会」が取り組んでいるごみステーションの維持・管理や環境美化啓発看板の配布、花いっぱい運動などの地域に密着した環境美化活動を支援することで、きれいで快適なまちづくりを推進します。

環境学習事業

2,130 千円

担当 環境整備課

市の環境の現状を、多くの市民に理解してもらうため、効果的な環境啓発活動に取り組みます。体験型の環境学習会や集客効果の高いイベント会場で環境に関する行事等を開催します。